作成日：西暦 2026 年 08 月 20 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：難治性不妊症患者における PGT-A 施行による胚移植成績に関する後方視的観察研究

本研究はまるた ART クリニックの医学研究倫理審査委員会で審査され、院長の許可を得て実施しています。

１．研究の対象

2024 年 7 月～2028 年 3 月に当院で凍結融解胚移植を受けられた方

２．研究目的・方法・研究期間

1) 研究目的

本研究の目的は、当院において過去に着床前胚染色体異数性検査（PGT-A）を実施して胚移植を行った患者さんの臨床データを解析し、胚移植あたりの臨床妊娠率、継続妊娠率、および流産率を明らかにすることを目的としています。どのような背景（年齢、AMH、既往歴等）を持つ不妊症患者さんで PGT-A が有用かを明らかにし、患者さんに応じた治療方法を提示できるようになると期待されます。

2) 研究方法

診療記録より、凍結融解胚移植を行った患者さんの背景、採卵時データ、PGT-A 解析結果、胚移植時データ、妊娠経過等を抽出します。PGT-A を行った方、正倍数性胚を移植された方、PGT-A を行わなかった方について、胚移植 1 回あたりの臨床妊娠率、継続妊娠率、流産率を比較し、PGT-A の有効性を検討します。

3) 研究機関

倫理委員会承認日 ～ 2028 年 3 月 31 日

３．研究に用いる試料・情報の種類

情報：治療歴、出産歴、採卵時および胚移植時の診療情報、移植胚の情報、妊娠経過　等

４．外部への試料・情報の提供

外部機関への試料・情報の提供は行いません。

５．研究組織

研究責任者：まるたART クリニック　院長　丸田　英

６．除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
まるたART クリニック
担当者：丸田　英
名古屋市千種区覚王山通 8-70-1 池下 ES ビル 2F・3F
電話：052-764-0010

７．利益相反

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。